

将来の大牟田を担う 人づくりまちづくり



自由民主党議員団
光田 茂 議員

市発注の公共工事、物品等購入は地元企業へ優先発注を

問 大牟田でできることは大牟田で、大牟田で生まれたお金は大牟田で使うことを基本に本市発注の公共工事、物品等購入は地元企業へ優先発注すべきと思うがどうか。

答 建設工事においては、専門的技術が必要な工事以外は、原則地元業者へ優先発注を行い、物品購入でも納入困難な物を除き、地元業者への優先発注を行っている。

今後とも地場業者への優先発注に努めたい。

子育て支援の充実と推進

問 子育て支援の充実と仕事と生活の両立を応援する視点から、保育園、幼稚園、認定こども園等、子育て中の親がいろんな相談や手続きをする際の窓口が児童家庭課と学務課に分かれているため、窓口を一本化すべきと思うがどうか。

答 子育て支援は非常に重要なことであると思っており、この中で相談や手続きの窓口が

分かれ、不便をおかけしている。

今後は、一体的にできる総合的な課や窓口などを設置する必要があると考え、できるだけ近い

うちに体制の整備も図りたいと考えている。

新規採用職員には大牟田市内居住を条件に

問 本市の新規採用職員には、市内居住の条件をつけるべきと思うがどうか。

答 新規採用職員には、できれば市内に住んでもらいたい思いがあるが、市内居住を条件と課すことは法的な制約から難しく、職員個人の判断に任せざるを得ない。

しかしながら、今後も諸情勢に対する職員への理解、協力を求めている。

市内事業所への就業支援

問 関係者へ将来の人口ビジョンを示し、市が旗を振って、地元採用の場を提供していく必要があると思う。

地元新卒高校生等が市内大手事業所へ優先採用していただけるよう、行政と学校が連携してはどうか。

答 各事業所を訪れる際には、地元採用のお願いもしており、企業の方々も前向きに捉えていただいている。

逆に地元事業所に来ていただけない現実もあり、今後は、マッチングさせていく必要があると考える。

スポーツと福祉による高齢者の生きがいや健康づくり

問 例えば保険を使わない人には表彰があるなど、健康寿命を長く保てるような支援事業を行うべきと思う。

高齢者の生きがいをどのように捉えているか聞きたい。

答 高齢者の生きがいや健康づくりを支援・推進するための一つの方策として、健康いきいきマイレージ事業の実施などを考えている。



改装した記念グラウンド

世界遺産を生かした観光客の誘致によるまちづくり

問 世界遺産の機能の整備、石炭産業科学館やその他の機能充実について聞きたい。

答 来訪者へのおもてなしや市内での滞在時間を延ばし消費拡大につなげる観光商品の開発や展開が必要と考える。

また、まちづくり総合プランでは、①観光商品開発②観光おもてなし事業③世界遺産巡回バス事業④観光プロモーション事業などを掲げており、関係機関等と連携して取り組みたい。